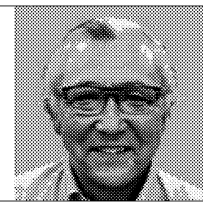


明治大学の六六野耕作副学長によると、内向きといわれる大學生も短期留学などで人生観が変わるような体験をすると驚くほど成長するといふ。

短期留学への挑戦

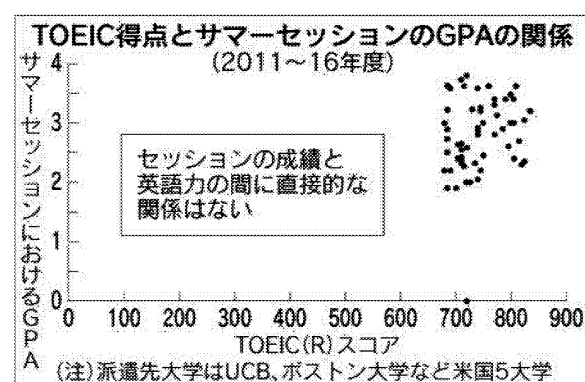


大六野 耕作
明治大学副学長

日本学生支援機構によると、大学等が提供する留学の70%は3カ月未満の短期留学である。明治大学も例外ではない。昨年度の海外留学生1524人のうち約千人(65%)が短期留学だった。

かじを切ったが、当初から他大学とは異なる短期留学戦略を考えていた。外国語・文化研修ではなく、専門科目で国際的に通用する学生を育てる戦略である。

人生観変わり成長



はこなせない。パークレ... 苦しめてやるだけ。その学生は優秀すぎる。これからは毎日、オフィスもラメです。こんなアワーで教員を質問攻めメッセージを2週間ほどにした。学生同士の勉強送り続けた女子学生がい... 週間は図書館に泊まり込に近い8月初旬、UCB... 終わってみればGで彼女に出会った。私をPA(成績評価)4... 見つけるなり駆け寄って0、トップの成績だった。来て「先生、Aです。3... 科目ともAですよ」。自... 信にあふれた声にはひ弱... をUCBに派遣し、現在... さのかけらもなかった。... は全学から毎年約30人... 最初は大きなショック... 参加する。UCBの単位... を受けたという。ディス... は本学でも認定される... カッションに加われな... が、単位数が増えると授... 業料もかさむため(16単... 位で90万円)、今年から... 時は帰国さえ考えた。し... 1人最大100万円の助... 成制度を整えた。

世間では「内向き」で「勉強しない」大學生というイメージが強いが、実は日本人学生の潜在能力は極めて高い。世界の学生と競い合う中で一度は挫折しても、挫折をバネに立

日本の学生、高い潜在力 ■ 脱・就活目的の勉強

ち上げれば驚くほどの力を発揮する。この6年間でUCBなど米国5大学に150人を派遣した。参加者の約4割がGPA3.0以上の好成績を収めている。

キーワードは、Life Changing Experience(人生観が変わるような体験)である。国の内外は問わない。ただ、人間関係が周囲3人の友人に限定され、他人と違う行動をおそれる若者には劇的な体験はリスクに映るらしい。大学入学、会社への就職がゴールになりがち日本では、新たなことに挑戦する意識も生まれにくい。

ポイント

厳しい学習環境 変化に欠かせず

とにかく1度でも海外を体験させれば学生は変わる。短期留学で学生の海外体験を後押しする大学が増えている。明治大学もそうした大学の一つで、大六野副学長は「短期のサマーセッションで学生は驚くほど成長する」と語る。ただ、そのためには短期留学が単なる物見遊山に終わらないように、留学先での厳しい学習環境も欠かせない。(横)

二次利用不可